

わんにゃん新聞

Vol. 24

文責：古賀



皆さん、こんにちは！
 梅雨らしく、ムシムシした日が続いていますが
 体調崩さぬよう気をつけて下さいね。
 湿気が多く、暑くなってくると
 皮膚病も流行りだしますのでご注意を。
 今日のテーマは『シャンプー』です。

お手入れしてますか？



体を洗わずに放っておくと、被毛の汚れや皮膚の脂などが目立つようになって、**嫌なニオイの原因や、皮膚炎の原因にも**なります。

皮膚や被毛を清潔に保つためにも、定期的にシャンプーとブラッシングをしてあげましょう。

柴犬などの日本犬、コーギー、ポメラニアンなど毛が密にある子や、

プードル、長毛種など毛玉になりやすい子は毎日ブラッシングすることが理想です。

特に季節の変わり目は抜け替わりの時期で毛玉になりやすい為、

通気が悪くなり皮膚炎になることがあります。

被毛のもつれがある場合は、先にブラッシングしてからシャンプーするようにしましょう。



シャンプーはぬるま湯(30℃以下)で体全体を良く濡らし、

シャンプーをつけてしっかり泡立たせ、

10分位こすらずマッサージするように全身洗います。

そのあとは泡が残らないようにすすぎ、タオルで水気をふき取り、

ドライヤーでよく乾かします。**濡れたままにしておくと、**

ニオイの原因や湿ったままなので皮膚炎の原因にもなりますので

大変だと思いますが、**湿った部分がないように全身乾かしましょう。**

一般的なシャンプーの頻度としては月に1～2回が適当です。

頻繁に洗いすぎると皮膚の油分が落ちてかさつき、フケが出たりして

皮膚トラブルの原因にもなります。

皮膚病のときは獣医師の指示通りの回数とそのシャンプーで、薬浴を行ってください。

●当院オススメ薬用シャンプー●

エピスース…アトピーやアレルギーなどの痒みを止める効果があります。

香りもよく、皮膚炎など関係なく普段使いも可能です。

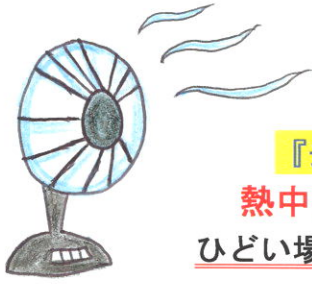
ノルバサン…抗細菌作用があり、殺菌効果をもちます。

マラセブ…抗真菌作用(細菌及び真菌)があり、マラセチア、細菌に対して効果があります。

西川動物病院
0940-43-0200



http://www.on-vet.com/



今年も暑さ対策をお願いします

犬猫は人間より4~5倍の速さで年をとっていきますので、

『去年は平気』でも、『今年も平気』ということはありませんので注意です。

熱中症とは体温が40度以上に上昇し、よだれや嘔吐・下痢などの症状が出て、ひどい場合にはケイレンを起こしたり、意識がなくなってしまうこともあります。

最悪、死に至る場合もあるので注意が必要です。

・室内でのお留守番はエアコンをつけて!!

室内で、小窓のみ開けての環境下で人は暑さに耐えられるでしょうか？

人が耐えられない環境は毛皮を着ている犬猫にとっても耐えられません。

・外飼いの留守番はとにかく日陰、風通しよく!!

人が立っている高さで風通しが良いでは犬にとっては涼しくありません。

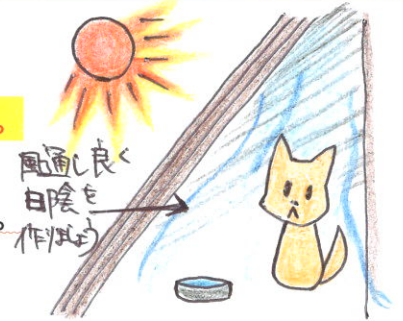
屈んで風通しがよいか、確認して下さい。

・お散歩は朝早くか夜遅くに!!

涼しいだろうと思っても、**アスファルト**はとても熱くなっていて**低温ヤケド**する事がよくあります。

わんちゃん達は靴を履いてないので素足です。

お散歩に行く前に手の平をアスファルトに触れて熱くないか確認して出かけましょう。



ANIMALトリビア: 犬もネコ舌(人間のみ熱いものを食べる)

塚崎トレーナーのしつけのいろは

《第8回：ポディータッチ》

文積：塚崎

皆さんのおうちの犬は、嫌がらずに体を触らせてくれますか？

もし、**犬が飼い主さんをリーダーとして認めているのなら体のどの場所でも触らせてくれるはず**です。

そして、仔犬の頃から触られることに慣れさせ『**この人は自分を守ってくれる、一緒にいれば安全だ**』という気持ちを持たせることで、**飼い主さんをリーダーとして認めるようになる**のです。

ポディータッチは、仔犬の頃から毎日行うことが大切ですが、

すぐには全身どこでも大丈夫とはいかないかもしれません。

最初は、背中や首のあたりなど広い場所をリラックスしてゆっくりなでます。

まずは人に触られることに慣れさせ、不快ではないことを理解してもらいましょう。

慣れてきたら少しずつ頭(耳、口周り)、足先、しっぽなど敏感な場所に範囲を広げていきます。

犬の体に触ることで**異常にも気付きやすくなる**ため、

ポディータッチはしつけだけでなく、

犬の健康状態を知る意味でもとても重要です。

●ポディータッチを行うときの注意点●

犬が嫌がったときは、途中でやめたり叱ったりしないで

犬の反応を無視して何事もないようにやさしく触り続けます。

→途中でやめてしまうと『**嫌がったら止めてくれる**』と覚えてしまい、逆効果になる事があります。

無理をして押さえつけて触ろうとすると、『**触られる=嫌なこと**』と覚えてしまい、

さらにポディータッチを嫌がるようになってしまいます。

1日5分といった短い時間でもいいので**毎日触ってみましょう**。長く続けていくコツは、同じ1日5分だったら、それを**数回に分けて合計で5分**といった感じにすることです。

